

複写をされる方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会

電話 03-3475-5618 FAX 03-3475-5619 E-mail: naka-atsu@muji.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744

口絵写真	第40回地盤工学会研究発表会開催される ニュース「第2回 GI-JGS ワークショップ開催報告」 講座「火山灰質土—その性質と設計施工—」 4. 火山灰質粘性土の工学的性質 学会活動から「中国地方における平成17年台風14号の土砂災害について」
------	--

小特集テーマ：第40回地盤工学研究発表会

巻頭言	第40回地盤工学研究発表会を終えて…………… 1 ●河邑 眞
総説	第40回地盤工学研究発表会（函館大会）を終えて…………… 2 ●三田地 利之
特別講演会	高田屋嘉兵衛と近代経営…………… 4 ●高田 嘉七／佐野 信房
展望	阪神大震災から10年…………… 8 ●時松 孝次
特別セッション	「新潟県中越・福岡県西方沖地震」 第1部 一般発表セッション 新潟県中越地震…………… 13 ●大塚 悟 第2部 ディスカッションセッション 新潟県中越地震の被害と原因および対策…………… 15 ●海野 隆哉 福岡県西方沖地震の被害報告と提言…………… 17 ●善 功企／安福 規之／陳 光斉／永瀬 英生／小林 泰三
技術者交流特別セッション	「新しい地圏環境を探る—環境・安全・情報—」…………… 21 ●三田地 利之／飯塚 敦／川口 貴之／本多 眞／金子 治 ●日本緑化工学会…………… 25 ●地域安全学会…………… 27 ●日本情報地質学会…………… 28
優秀論文発表者賞	地盤工学研究発表会優秀論文発表者賞…………… 30 ●地盤工学会調査・研究部
ディスカッションセッション	1. 地盤工学における継続教育—3 委員会の活動と今後の方向性—…………… 33 ●建山 和由 2. 地盤関連 ISO および CEN における動向と地盤工学会の ISO 戦略…………… 34 ●木幡 行宏 3. 地盤工学会と地盤構造物に関する設計・施工基準…………… 35 ●日下部 治／神田 政幸

	4. 男女共同参画社会における地盤工学会の今後の活動	37
	●日下部 治／青木 雅路	
	5. 地盤汚染とリスク工学	38
	●大津 宏康	
	6. 2003年十勝沖地震地盤災害	39
	●三浦 清一／石川 達也	
	7. H16年新潟・福井・四国・関西豪雨災害調査合同報告会	40
	●沖村 孝	
	8. 工学的諸問題の適用に向けた離散体解析の役割と課題	41
	●安福 規之	
	9. 地盤補強技術の最近の発展と新しい適用	43
	●大谷 順	
	10. 岩盤斜面崩壊と維持管理	44
	●大西 有三	
	11. 都市地盤情報一次世代に引き継ぐ知的財産	45
	●藤堂 博明	
	12. 多相系地盤の力学（飽和・不飽和地盤解析）	46
	●向後 雄二／角南 進	
	13. 地盤の性能設計へのコーン貫入試験の適用	48
	●兵動 正幸	
	14. 地盤材料の弾性波速度測定と結果の工学的適用	49
	●澁谷 啓	
	15. 21世紀における初期地圧測定技術の課題と挑戦	50
	●石田 毅	
総 括	1. 一般	
	2. 調査・分類	
	3. 地盤材料	
	4. 地盤挙動	
	5. 地盤中の物質移動	
	6. 地盤と構造物	
	7. 地盤防災	
	8. 地盤環境	
展 示 会	技術展示コーナーを担当して	90
	●山下 聡	